

中央図書館オンラインデータベースのご案内

データベースの使用は無料です。ご利用の際は7番カウンターにお申し込みください。
1回60分まで利用できます。(延長可能)

データベースとは

大量の情報を扱いやすいように、コンピュータ上で集積・整理された情報群のこと。検索をすれば必要なデータをすぐに取り出すことができます。

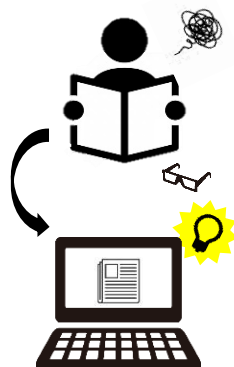


新聞記事をさがす

朝日新聞クロスサーチ

明治12年の朝日新聞創刊から現在までの約1650万件の記事・広告検索ができます。雑誌『AERA』、『週刊朝日』の記事も収録。

※ほか、現代用語、現代人物、英文ニュース、アサヒグラフ、歴史写真が検索できます。



新潟日報記事データベース

2002年4月以降の朝刊、夕刊、別刷りの記事が検索できます。

※新潟日報社に著作権のない寄稿記事、被害者名を含む事件・事故などは日付および見出しのみの表示になります。

※中央図書館には原紙・縮刷版・マイクロフィルムがあります。(一部欠号あり)

国立国会図書館の本を調べる

国立国会図書館 デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料(図書約82万点、古典籍、雑誌、博士論文)の閲覧・全文検索ができます。



※利用には長岡市立図書館の貸出カードが必要です。

官報を読む

官報情報検索サービス

昭和22年5月3日(日本国憲法施行日)分から当日発行分の官報(本紙、号外、政府調達公告版)を日付やキーワードで指定して検索・閲覧できます。



※当日の官報は午前8:30以降に公開されます。

著作権や各コンテンツの利用契約の範囲内でプリントアウトすることができます。

印刷料金…白黒 1枚 10円
カラー 1枚 50円

※データダウンロード不可



【中央図書館での取扱いは終了しました】

- D1-Law.com
- 日経テレコン21

互尊文庫で利用できます。

互尊文庫
データベース
一覧

